課題 6 雨の日

勉強した日

雨の日は、外はどんな感じかな？
雨の日に、庭や校庭に出て、雨の日の様子を、発見してみよう。

■雨の音、色、におい

雨の日は、空の色も、葉っぱの色も変わる。晴れの日とはちがうことが、いっぱいだ。
カタツムリが、のんびり歩いていたり、お空の鳥たちは、どこかに行ってしまったり。
それから、音。ポツポツ、ザーザー、ピチピチ。屋根やかさにあたる音も、いろいろだね。
そして、におい。雨の日には、雨のにおいがするよ。音、色、においなど、いろいろ見つけてみよう。

■雨のあとは……

「ぼくは雨が好きです。なぜなら、雨のあとには、にじが出るからです。」と、書いた男の子がいたよ。すてきだなって、思ったよ。雨の日は、外で遊べなくてつまらないけど、雨の日しか、見えないものもいっぱいある。それを見つけてほしいな。

■五感で感じてみよう

雨の日の風景を、五感でとらえてみよう。五感とは、人間のもっている五つの感じる力のことだよ。

- 目……色、形、動き
- 耳……音
- 鼻……におい
- 口……味
- 皮膚（ひふ）……さわった感じ

この五つの感覚をフルに使って、人間は自分の周りの世界を、感じているんだね。つまり、作文を書くときに、この五つで感じたことを、そのまま書いていくといいよ。ちょうど、絵をかくようにね。すると、とても色あざやかな作文になるはず。
君だけしか知らない、雨の日の様子を見つけてみてね。

・雨の日に見つけたもの

・どんな感じ？（色・形・音……など）

課題6　雨の日

雨の日。公園のブランコの下に、水溜りができていたり、雨上がり、木々の葉っぱがキラキラしていたり。いつもとは違う雨の日（雨上がりでもいい）の外の様子を、よく見て書く課題です。

よく作文で、「よく見て書きましょう。」と言われますが、これは何をどう見たらいいのでしょうか。「よく見る」とは何か、それをここで子どもたちに伝えて下さい。

それは「五感」で書くということです。人は五感で世界を感じています。目（色、形）、耳（音）、鼻（匂い）、口（味）、皮膚（触感）です。特に目と耳の情報が、多くを占めているので、大切になってきます。

●ねらい

雨の日、外を散歩して発見したものを書く。五感を使う。（見たもの＝色と形、音を中心に）

●進め方

「雨の日の様子を、思い出してみよう。学校に行く途中、校庭、畑や田んぼ、公園、水溜り、かさ、雨だれ、雨の音など、晴れの日とは違うところがあるよね。」と、雨の日を想像してみる。

●例

「雨上がりに、水たまりをのぞいてみました。ぼくが映っていました。かさでつつくと、波がいっぱいです。ぼくも波になってゆれました。」小三男子の作文です。水たまりを覗くなど、何か一つについて書いてもいい。

●注意

男の子などは「そんなの忘れた。」と言う子も多い。じっくり観察することがないのだと思う。そういう個性なのだが、でも「よく見ている子はよく書ける」ので、まずは見ることが大切。書くためにでいいから、ものを見るように、水を向けよう。

●授業展開例

①「雨の日の様子を、思い出してみよう」と、課題を示す。

②みんなで話し合い、板書する。「空の色は灰色です。葉っぱにしずくが……」など。

③メモ欄に、気づいたことをメモする。

④雨の日に外に出て、実際に「どこを歩いたか、何がどうなっていたか。」などを、見つける宿題を出す。それを家で書いてくるように指導する。

作文講座　答案用紙

小学□年生

□月の添削課題　＊あなたが選んだ課題の番号を〇で囲んで下さい。

〔　雨の日　〕

☆原稿用紙の正しい使い方にしたがって書くこと。
☆字数は二〇〇字以内とする。　☆本文から書き始めること。

教室名	
氏名	
コード	
性別	男・女

6年生6月の課題『雨の日』添削見本

「良いところをほめる,書くことが好きになる」を目標に添削を実施します。

先週、雨の日つまらないと思いながら、ぼうっと外を見ていたら、ザーザーふる雨の中、一本の何ともない真っ赤なかさが見えました。でも、上から見ると、まるで雨の日の太陽のようでした。ずっと見ていると、不思議な気分になってきて退屈な気持ちもふき飛びました。しばらくすると、今度は赤、黄、緑のかさが見えて、思わず笑ってしまいました。まるで信号のようにに見えたからです。雨の日でも意外と面白い発見があると思いました。

楽しいとらえ方をしています。

すてきなとらえ方をしています。

上手に表現しています。

観点・評価項目		点数
条件・段落	①制限字数	
	②原こう用紙の使い方	✓
	③テーマの理解	
	④段落と構成	
	⑤その他（　　）	
		3 ／5
表現	①わかりやすい文章	✓
	②一文の長さ	
	③ねじれ文	
	④文体の統一	
	⑤文のつながり	
	⑥話し言葉	
	⑦言葉の決まり	
		4 ／5
表記	①句読点の打ち方	
	②符号の使い方	
	③文字の読みやすさ	
	④漢字、送り仮名	
	⑤仮名遣い、脱字	
	⑥絵文字	
		5 ／5
内容	①具体例の適切さ	
	②主題がはっきりわかる	
	③主題をしぼっている	
	④主題が一貫している	
	⑤説得力がある	
	⑥前向きな内容	
		5 ／5
総合評価		17

講評

雨の日の意外な発見について書くことができています。赤い傘を太陽のようだととらえたり、三色の傘を信号ととらえたり、想像力を豊かに働かせとても楽しい作文を書くことができており良いです。

添削印